

令和4年第5回室蘭市社会教育委員の会定例会会議録（要旨）	
日 時	令和4年10月20日（木） 10時00分～11時40分
場 所	2階大会議室
出席委員	阿知良委員長、三村副委員長、井形委員、加地委員、後藤委員、佐藤委員、高橋（達）委員、中村委員、新野委員
欠席委員	高橋（泰）委員
事務局	伊藤教育長、坂口教育部長、西舘教育部次長、山崎課長、佐藤主幹、伏見館長、佐藤主査

<議事報告>

【日程1】

報告第1号 令和4年第3回室蘭市議会定例会について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） 部活動改革について、小、中学校の部活動での活躍には、指導者とやる気のある子ども達がいるのだと思うが、その裏には父母の組織と協力があると思う。そういった良い参考例があるので、そこから学んで、今後他の学校の部活動や地域の少年団活動に取り入れていくと良いのではないかと。

（事務局） また、コミュニティ・スクールについて、制度の概要のイメージがつきにくい。部活動改革について、少年団活動等小学生のうち校区にかかわらず保護者が送迎をしているというのが実態かと思うが、中学生になると学校で部活動を行うという考えが多いのかと思う。少年団活動のように保護者の力を借りるという場面も将来的に出てくるかと思うが、まずは部活動の地域移行に向けて、学校と各競技団体が協議しているところであり、今はまだ具体的なビジョンをお示しできる段階ではないが、引き続き協議を行っていきたいと思っている。

コミュニティ・スクールについて、定型的なものがあるわけではなく、地域ごとに出来る事、出来ない事があり、まずは地域で円滑に話し合える場を作り上げていく必要があると考えている。教育委員会も関わりながら地域と学校の連携の活性化につなげていきたい。

（B委員） コミュニティ・スクールについて、青健協でも期待しているところである。学校、町会、青健協、PTAを取り込んで、うまく進めていけるような組織を作っていたきたい。時間を置かず、早急に進めていただきたい。

【日程2】

報告第2号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（令和3年度実績）について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） 報告書の中で、出前講座とあるが、具体的にどのような講座があるのか。

（事務局） 色々な講座があるが、例えば、基幹産業である企業の方が小学生を対象に、コロナで工場見学が出来なかったというのもあり、学校に出向いて「鉄がどのように作られるのか」といった内容の講座や、教育委員会の学芸員が学校に出向いて、室蘭の遺跡について話をするなどの出前講座を行っている。

- (B委員) 「学力」の育成について、全体的に学力が上がっているというのは素晴らしいことだと思う。
今回の報告書には記載がないが、ヤングケアラーについて、市として把握しているのか。
- (事務局) ヤングケアラーに関しては、福祉施策として福祉で所管をしている。教育委員会の就学援助等と情報を共有してフォローしていくことになっていくかと思う。
- (事務局) ヤングケアラーに関して、学校の方にも、そのような状況に陥っている児童・生徒がいなか今一度確認してほしいと伝えている。各学校においては担任や保健室の養護教諭が情報をつかみやすいと思うので、そういった報告があれば福祉部門と連携して対応していきたいと考えている。
- (C委員) 中学生でも進学に際して家庭の事情や経済的な悩み事を抱えていて、先生方がそれを分かった時に、就学援助の方法であるとか、そういった情報を提供できる体制は整っているのか。
- (事務局) 体制としては、市の福祉所管課のほか、生活困窮家庭のへ相談・支援を市の委託事業として社会福祉協議会が行っている。
- (D委員) 子どもたちと教員が向き合う学習環境の推進について、教職員の働き方改革が喫緊の課題とあるが、どの程度進んでいるのか。
- (事務局) 学校閉庁日が出来たことにより、学校への出勤日数が減ったり、部活動の休みの日を設けるなど、以前に比べて教職員の負担軽減が図られるようになってきている。また、校務支援システムを導入したことにより、紙媒体から電子媒体になったことで、先生方の事務作業量が軽減されるのではないかと考えている。

【日程3】

報告第3号 室蘭市芸術文化表彰について

- (事務局) 事務局より説明した。
(質疑応答) なし

【日程4】

報告第4号 室蘭市青少年及び青少年育成者表彰について

- (事務局) 事務局より説明した。
(質疑応答) なし

【日程5】

報告第5号 室蘭市スポーツ表彰について

- (事務局) 事務局より説明した。
(質疑応答) なし

【日程6】

報告第6号 11月・12月行事予定について

- (事務局) 事務局より説明した。
(質疑応答) なし

【日程7】

研究協議1 第3次室蘭市男女平等参画基本計画策定に向けた市民アンケートについて

- (事務局) 事務局より説明した。
(質疑応答) なし
(A委員) 今回のアンケートが済んで、次回のアンケートの際には、男女平等が求める、あるべき姿が目につかぶような設問のアンケートに変わってほしいと思っている。

- (D委員) 市民会議としては、市民の男女平等参画に関する意識、現状、求める姿が浮き彫りとなるアンケートにしたいと思い、意見を市に出させていただいた。過去と比較するための質問項目や、新たな課題に対応する質問がきちんと入っているようなアンケートにしたい。そうすると項目が増えてしまい、断念したのもあった。
- (C委員) 今は10年を空いての移行期である。歴史的に女性が不利な立場に置かれてきた部分を改善するということと、性別に関係なく平等であるということが若干混在はしている。

次回開催日 令和4年12月22日(木)